

特定非営利活動法人 神奈川県難病団体連絡協議会
2022年度 第18回 定期総会 議事録

日時:2022年 6 月 26 日(日)

午前10時00分～12時00分

場所:MID POINT横濱関内 およびオンライン

※対面での会議室参加方式と的確な意思疎通を図れるオンライン会議とのハイブリッド方式による開催とした。

理事(定数3名) 高野元・富松雅彦・高井智之
監事(定数1名) 高垣照雄
社員(定数6名) 村松敬章・岸川忠彦・伊藤千恵子・須田伝江
平野哲司・藤牧浩一
オブザーバー 長岡洋平・佐野弘樹・菅沼淳
欠席 無
出席者:

正会員数 10名 団体 4
出席 13名 団体 7
委任状 0名 団体 0

開催の辞 : 司会 菅沼淳より、2022年度 特定非営利活動法人神奈川県難病団体協議会第18回定期総会の開催を宣言

理事長挨拶: 理事長 高野元より、本年1月16日の旧執行部退任後、新体制をもって神奈川県難連の基礎を固め、開かれた運営を目指していく旨を表明

* 議事開始に先立ち議長を選出、立候補者なく富松雅彦を指名、出席者により承認。さらに議長より議事録署名人、書記を指名、出席者により承認以下の通りとした。

議長 : 富松雅彦

議事録署名人: 高垣照雄

書記 : 藤牧浩一

* 議長が、定足数の確認(正会員数10名 4団体中出席4団体、委任状0団体)をし、総会は成立。議案審議を開始した。

【議事】

第1号議案 2021年度事業報告の承認
第2号議案 2021年度収支決算報告の承認
第3号議案 2021年度会計監査報告の承認
第4号議案 2022年度事業方針と事業計画の承認
第5号議案 2022年度収支予算の承認
第6号議案 新役員・法人社員の承認

【審議】

- ・第1号議案 議長より報告を行い、全員一致で承認。
- ・第2号議案 議長より報告を行い、全員一致で承認。
- ・第3号議案 高垣照雄監事より監査実施の結果適正と認める旨、報告。
審議、特段の質疑なく全員一致で承認。
- ・第4号議案 議長より方針・計画についての説明を行い、以下の質疑応答があった。
質疑応答
 - ・新生県難連というが外部からは権力争いと取られる疑念はないか。可視化が必要では。
→過去の経緯、事実、旧執行部への責任を明確にし、理事会から対応を示す。
 - ・今後もNPO法人として続けていくのか。再建委員会は継続するのか。
→前執行部の突然の退任で方針も決められない状態での変更手続きは不可能であったため、理事会にて一旦現状維持を決めたが、新体制の在り方、NPO法人格の継続を含め再建委員会にて外部の知見も得ながらオープンに議論をしていく
 - ・退会した会の活動状況はどうなっているのか。また未加入の患者団体や希少難病、重症進行性等で待たなしの疾患など困っている方々についての対応はどうなるのか。
→再加盟を打診した会においてもまだ時間が掛る、内部検討中などの回答があった。
重症進行性の疾患については、分科会などによる対応を検討する。また指定難病以外でも掌握出来ていない疾患があることは認識しており、今後は行政の力も借りながらこれらの団体にも周知していく努力を続けていく上記の審議を行い、議案について全員一致で承認。
- ・第5号議案 議長より報告を行い、以下の質疑応答があった。
質疑応答
 - ・予算案に縛られず、活動は機動的に行って欲しい
→県難連として患者(会)に資する事柄については弾力的に運営していく上記の審議を行い、議案について全員一致で承認。
- ・第6号議案 全員一致で承認。
新役員・法人社員
理事長 高野元
副理事長 富松雅彦
理事 高井智之
監事 高垣照雄
社員 村松敬章 岸川忠彦 伊藤千恵子 須田伝江 平野哲司 藤牧浩一
以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人はこれに記名押印する。

2022年 6 月 26 日(日)

特定非営利活動法人 神奈川県難病団体連絡協議会 第 18 回総会

議長 富松 雅彦 印

議事録署名人 高垣 照雄 印